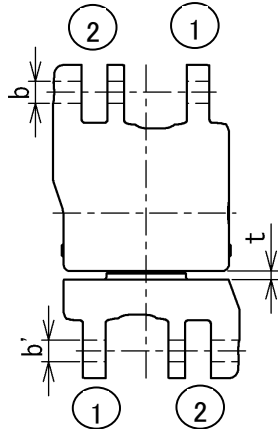


SKLI絶縁スイベル点検基準表

絶縁スイベル: SKLIの点検内容は大別すると摩耗や変形、回転不良等の物理的な点検と絶縁機能確認の電氣的点検の二つに大別されます。



1. 物理的点検

- (1) 絶縁スイベルに使用荷重(SWL)の5%の負荷を掛け、両方向に回し回転の円滑さを調べます。滑らかに回転しなかったり、ある箇所で動かなくなる場合は、使用を中止し、点検を依頼して下さい。

測定日: 年 月 日

名称	SWL(t)	負荷荷重: kg	回転の状況	判定
SKLI-7/8-8	1.6	80		
SKLI-10-8	2.5	125		
SKLI-13-8	4.2	210		
SKLI-16-8	6.4	320		
SKLI-18/20-8	10.0	500		

- (2) ロードピン(SKA)取付け穴: b、b' の摩耗量の計測

● 廃棄基準寸法: 基準寸法から5%以上摩耗した時は廃棄

単位: mm

名称	b、b' の 基準寸法	b、b' の 廃棄寸法	bの計測値				判定
			①部位		②部位		
			縦方向	横方向	縦方向	横方向	
SKLI-7/8-8	6.5	6.8以上不可					
SKLI-10-8	8.3	8.7以上不可					
SKLI-13-8	10.3	10.8以上不可					
SKLI-16-8	12.6	13.2以上不可					
SKLI-18/20-8	15.4	16.1以上不可					

名称	b、b' の 基準寸法	b、b' の 廃棄寸法	b' の計測値				判定
			①部位		②部位		
			縦方向	横方向	縦方向	横方向	
SKLI-7/8-8	6.5	6.8以上不可					
SKLI-10-8	8.3	8.7以上不可					
SKLI-13-8	10.3	10.8以上不可					
SKLI-16-8	12.6	13.2以上不可					
SKLI-18/20-8	15.4	16.1以上不可					

(3) スイベル部 隙間・ガタ量の計測

● **廃棄基準寸法: 隙間・ガタ量が廃棄寸法以上広がった時は廃棄**

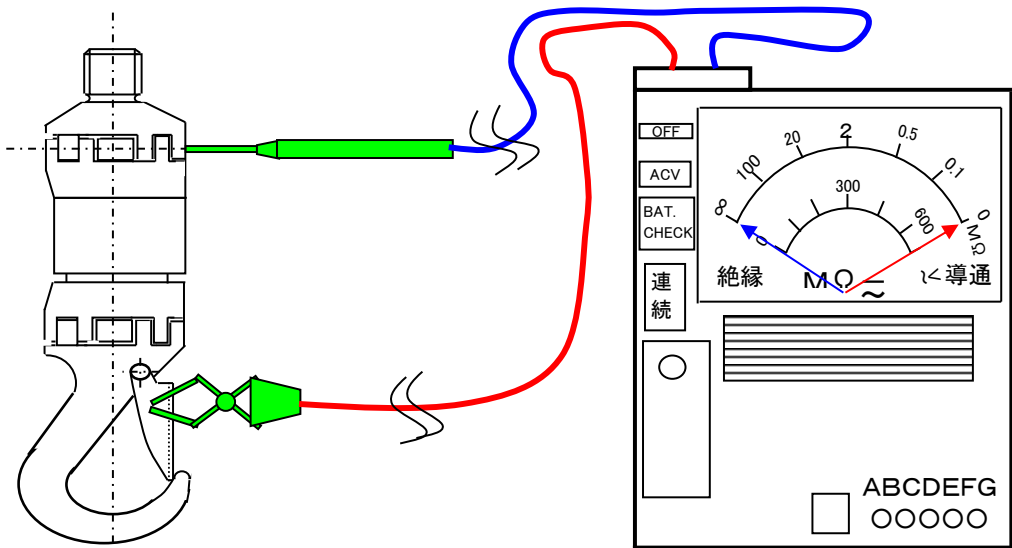
単位: mm

名称	tの 基準寸法	tの 廃棄寸法	tの計測値	判定
SKLI-7/8-8	2.0	0.8以上増加で使用不可		
SKLI-10-8	2.2	1.0以上増加で使用不可		
SKLI-13-8	2.2	1.2以上増加で使用不可		
SKLI-16-8	2.4	1.2以上増加で使用不可		
SKLI-18/20-8	2.4	1.5以上増加で使用不可		

2. 絶縁機能の測定

絶縁抵抗計 (megger) でバレルとシャンクの絶縁抵抗値を計測します。

- 注記
- ① 測定端子は塗装されていない金属部分に当てて計測して下さい。
 - ② 計測電圧は直流500Vのため、感電しないよう注意して下さい。



- 絶縁抵抗の基準値: ∞
 絶縁抵抗計の指針が導通側に触れる場合は絶縁不良のため
 内部点検が必要です。

計測結果 → Ω

判定: _____